

保護者様

名古屋市立高蔵小学校長
森 雅 広

高蔵教育アンケート（前期）の結果について

保護者の皆様には「高蔵教育アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。
以下にアンケートの結果を掲載いたします。今回の結果を分析し、その成果や課題を明らかにして新たな工夫・改善を加え、今後の学校教育に生かしていきます。

今回のアンケートは、252人の保護者の皆様から回答をいただきました（全校児童279人、回答率90.3%）。それぞれの設問に対して、下の4つの選択肢から最も近いと思われるものを選んでいただきました（グラフ中の数字の単位は%です）。

■ よくあてはまる

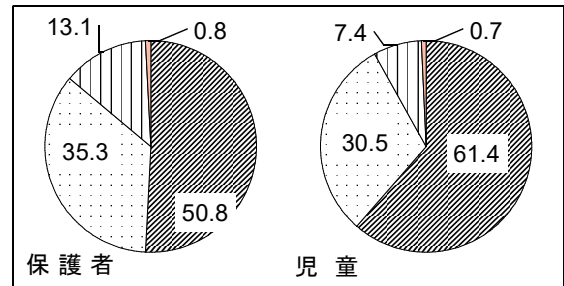
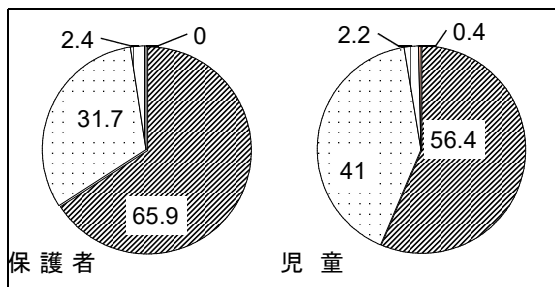
▨ ややあてはまる

▤ あまりあてはまらない

■ まったくあてはまらない

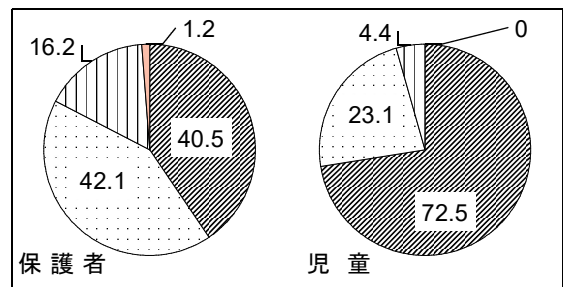
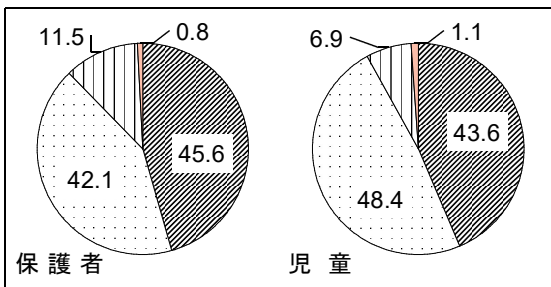
Q1 お子様は、児童が友達と関わり合いながら授業に取り組んでいる。

Q2 お子様は、自分の考えを発言したり、友達の考えについて「賛成・反対」「付け足し」「質問」をしたりしている。



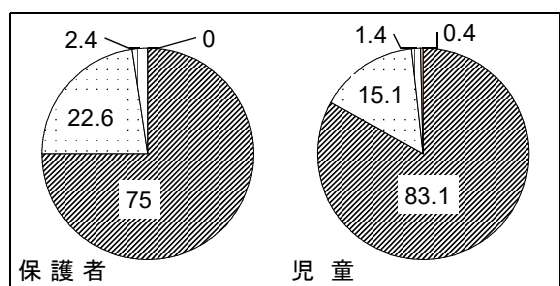
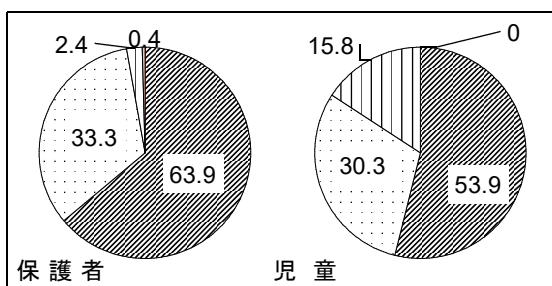
Q3 お子様は、自分たちの疑問をもとに「めあて」をつくり、授業に取り組んでいる。

Q4 お子様は、「めあて」に対する「まとめ」を行い、次の授業に向けた「振り返り」を行っている。

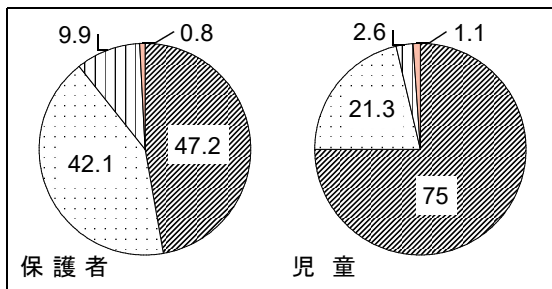


Q5 お子様は、がんばったことやできたことを褒められている。

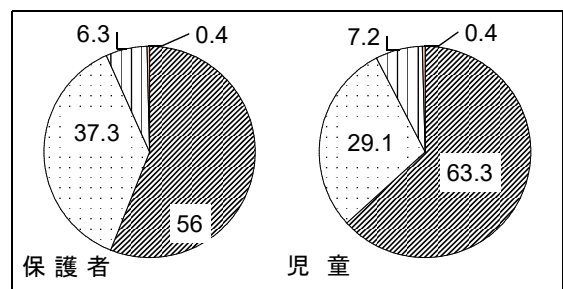
Q6 お子様は、友達と楽しく仲良く学校生活を送っている。



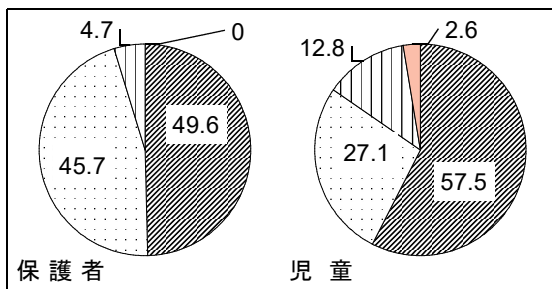
Q7 お子様は、大きな声で「おはようございます」「さようなら」などの挨拶ができる。



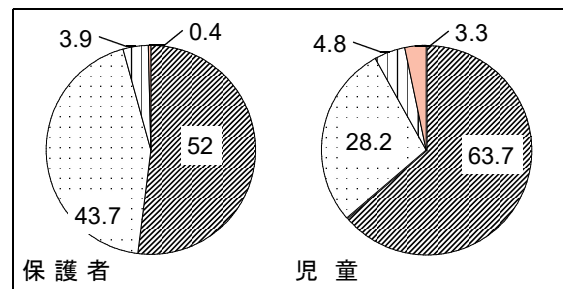
Q8 お子様は、先生や友達など、他の人が話すことに反応しながら聞くことができる。



Q9 お子様は、「ふわふわ言葉」を使ったり「ふわふわ行動」をしたりして、よりよい仲間づくりをしようとしている。



Q10 お子様は、花いっぱい運動を通して、保護者や地域の人々と協力し、自然や生き物を大切にしている。



<アンケート結果より>

本年度の学校努力点は、「児童とともに、めあてを設定すること」をサブテーマにして実践を進めていますが、Q3（児童の疑問をもとに「めあて」をつくること）、Q4（「めあて」「まとめ」「振り返り」を行うこと）の項目について、「よくあてはまる」が50%を下回る結果となりました。1学期の実践では成果が不十分であることが分かったので、2学期以降も各教科等において、「めあて」「まとめ」「振り返り」を一層意識した授業実践を重ねていきたいと思ひます。

また、Q7（挨拶）については、保護者の皆様と児童との感覚に大きな差があることも分かりました。校外においても積極的に挨拶ができるよう、指導の工夫に取り組みたいと思ひます。

<ご意見>

- ・ 学校開放デーを平日にしてほしいです。土曜日だと3時間授業となり、授業数減をどのように補うのでしょうか。
- 来年度から、新学習指導要領でのカリキュラムが始まることに伴い、週間課程や年間行事予定の精選を検討しています。

- ・ 水泳指導の授業数を増やしてほしい。
- 指導のカリキュラムは、どの教科も年間を通じて総合的に捉えて、授業数を設定しています。水泳指導に関しても、年間の指導内容のバランスを配慮し、適正な時数であると考えています。

- ・ ふわふわ言葉やふわふわ行動がどのようなものか分からなかった。
- 平成25年度以降、相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動ができるように、活用しているものです。今後も、児童にその意味や大切さが伝わるように指導の工夫に努めていきます。

- ・ 手を挙げて発言する児童、当てられる児童が限られているように感じます。みんなが発言できるような機会をつくっていただきたいと思ひます。

<ご協力、ありがとうございました。>